

## 地域と家庭での 取り組みメニュー

### いらなくなったら？

#### ●再使用してもらおう

誰でも気持ちよく使えるようにし、しっかり手入れをして提供しましょう。

- ・リサイクルショップの利用
- ・フリーマーケットへの参加
- ・『不用品ダイヤル市』の活用

#### ●生ごみの家庭処理にチャレンジ

生ごみ堆肥化容器購入費補助制度をご利用ください。【4章『ご活用ください』を参照】。

#### ●集団資源回収へ出そう

古新聞や雑誌、リターナブルびんなどは、PTA、町内会など地域住民が協力して行っている集団資源回収に出しましょう。

リターナブルびん...一升びんやビールびんのように、洗って何度も繰り返し使用できるびんのこと。



#### ●リターナブルびんなどもお店に返そう

近くのお店はどのような取り組みをしていますか？どのお店が何を回収しているか調べて、ごみ資源化に協力しましょう。

#### ●適正な分別、そして回収

再使用、リサイクルされ尽きたら、いよいよごみステーションに排出。生ごみはしっかり水切りを、また、分別ルールを守って！



## 市民の取り組み メニュー

### 買い物するときには？

#### ●古い物袋を持参しよう

資源の節約のためにも、自分の買い物袋（マイバック）を使いましょう。



#### ●環境にやさしい買い物をしよう

品物の一生を考えて、資源とエネルギーの消費の少ないものを選びましょう。まずは、1回しか使わない『使い捨て』商品をなるべく使わないことが肝心です。

また、店頭回収など、環境問題に積極的に取り組んでいるお店を利用しましょう。賞味・消費期限切れの食品を生み出さないよう品物を選ぶなど、お店への協力も大切です。

#### ●本当に必要？そんなに必要？

ごみになるものは『買わない、持ち込まない、作らない』ことが、ごみ減量への第一歩。計画的に、必要なものを必要な量だけ買いましょう。

#### ●過剰な包装を断ろう

中身を取り出したあと、ほとんど捨てられる包装や容器。包装のないものを優先し、最低限のもの、再使用できるものを選びましょう。

お中元やお歳暮などを贈るときも同じです。簡易包装、簡易梱包を心掛けましょう。



#### ●再使用（リユース）しよう

リサイクルショップやフリーマーケットで購入したり、人に譲ってもらいましょう。

#### ●再生（リサイクル）製品を買おう

ただ回収するばかりで、再生資源から作られたものを使わなければ、リサイクルのシステムは崩れてしまいます。紙や文具などで再生製品のあるものは、それを優先的に購入しましょう。

#### ●再使用（リユース）できる品物を買おう

リターナブルびんや、詰め替え商品をなるべく選び、また、デポジット制度【4章『事業者の取り組みメニュー』を参照】やレンタルも活用しましょう。

#### ●リサイクルしやすい品物を買おう

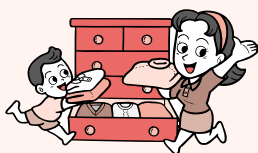
何からできているか分かるもの、リサイクルしやすい原材料でできているもの、原材料ごとに分別しやすいものを選びましょう。



### 暮らしのなかでは？

#### ●リフォームして使いまわそう

小さくなった洋服、使い古したタオル、裏の白いチラシ...。「何か別の使い方ができないかな？」工夫一つで、捨ててしまっていたものが生き返ります。



#### ●修理・修繕して使おう

新品で安いものがあったり、修理代が高かったりしても、直せるものは直して、ものを大切に長持ちさせましょう。



#### ●日用品や食材は、とことん使いまわそう

ボールペン、消しゴムなどの文房具や乾電池、歯みがき粉などの日用品は、最後まで使い切りましょう。

また、冷蔵庫の中を整理して食材を無駄なく使い切りましょう。食べ物やエネルギーを大切にす、水を汚さない、ごみを減らす、旬のものを選んで料理する、こういったことがエコクッキングの秘訣です。

